

2025年5月14日

関係各位

千代田化工建設株式会社

出光興産株式会社向け固体電解質の小型実証設備 第1プラント能力増強工事を完工

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:太田 光治、以下「当社」)は、当社グループ企業の千代田エクスワンエンジニアリング株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:伊藤 卓、以下「CXO社」)と共に、出光興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:酒井 則明、以下「出光興産」)が取り組む固体電解質小型実証設備 第1プラント能力増強工事を完工しましたことをお知らせいたします。

- 顧客名: 出光興産株式会社
- 案件名: 固体電解質小型実証設備 第1プラント能力増強工事
- 建設地: 千葉県市原市

固体電解質は、次世代型電池の本命とされている全固体電池のキーとなる材料です。そして全固体電池は、主に電気自動車(EV)における航続距離拡大・充電時間の短縮・安全性向上を達成するため、自動車・電池メーカー等で開発が進んでおり、それに伴い材料ニーズが一層高まっています。出光興産は、本工事により増強された固体電解質の小型実証設備第1プラント生産能力を活用し、量産技術確立に向けた技術検証を加速します。

本年4月18日に、出光興産千葉事業所において本工事の竣工式が実施され、出光興産 中本専務を始めとする関係者が工事完成を祝し、神事や第1プラントの見学が行われました。また、施工業者を代表して当社社長太田より祝辞を述べ、本工事に対する出光興産からの多大なるご協力に感謝するとともに、全固体電池の将来性に大きな期待を表明いたしました。

出光興産は、段階的に固体電解質製造装置をスケールアップし、その先の事業化を計画しています。本小型実証設備の次のステージとなる大型パイロット装置についても、当社は基本設計業務を受注し現在遂行中です。当社は、出光興産の固体電解質事業に積極的に貢献し、出光興産が固体電解質の性能の向上および量産技術の開発を加速させ、全固体電池の普及・拡大へ寄与することを支援します。

当社およびCXO社は総合エンジニアリング会社として、全固体電池を含むカーボンニュートラルの実現に貢献する技術の社会実装に向けて多方面から事業に取り組んでいます。これらの事業を通じて、当社のパーパスである「社会の“かなえたい”を共創(エンジニアリング)する」ことを目指して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。



第 1 プラントの外観



当社代表取締役社長 太田 光治による祝辞

【参考】

出光興産株式会社による 2025 年 4 月 21 日付プレスリリース

URL: <https://www.idemitsu.com/jp/news/2025/250421.pdf>

以 上

この件に関するお問い合わせ先 : 千代田化工建設株式会社

IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻、宮崎

Email: chiyoda_pr@chiyodacorp.com

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>